

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。（連絡先：虎ノ門事務室〔メールまたは電話〕）
 ※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

科 目 名		科目コード	単位数	開講期	講義形式
M&Eマネジメント実務演習		Z 132	1 単位	4 学期	ハイフレックス
Media and Entertainment Management Practicum					
科 目 分 野		課 程 領 域			
M&Eマネジメント		イノベーションマネジメント共通科目			
担 当 教 員 名	メールアドレス		連絡方法 / オフィスアワー		
北谷賢司 石井大貴	-		メールアポイントにて随時		

関 連 し て い る 科 目 (履修推奨科目)		
M&E産業要論	M&Eマネジメント実務特論1	M&Eマネジメント実務特論2
M&Eコンテンツ法務特論	M&Eコンテンツ法務応用特論	

授 業 の 概 要 と 到 達 目 標

授業の主題と概要

メディアとエンタテインメント産業がデジタル・コンテンツの制作、配給に際しどのようなビジネスモデルを構築しているのか、また、配給、配信に不可欠なハードウェアを製造販売するコンシューマー・エレクトロニクス産業との融合を如何に実施しているのかを履修、ケース・スタディーを介して分析する。その上で、メディアを扱うものとしてのリテラシーの問題点等についても履修する。メディア&エンタテインメントの総括として、これまでの学びを生かしたディスカッションを行いながら、実践的議論を進めていく。

到達（修得）目標

これまで学んできたメディア・エンタテインメント産業におけるビジネススキームを再確認し、メディアビジネスの専門的知識を修得できる

受講対象者

イノベーションマネジメント専攻全受講生

履 修 上 の 注 意 事 項 や ア ド バ イ ス

・授業内にてショートレポートの提出及び授業内での貢献度が極めて重要

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。
 ※ 担当する教員は実務家教員とする。

※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

知識領域（Y軸）		ヒューマンパワー（Z軸）		思考プロセス（X軸）	
Y1: 基盤法令・テクノロジー		Z1: 問題発見力		X1: 企画	○
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー		Z2: 独創力		X2: 構想	○
Y3: グローバル法令・実務		Z3: 問題解決力		X3: 調査・分析	○
Y4: マネジメント	○	Z4: プレゼンテーション力	○	X4: 設計・開発	
Y5: 戦略立案		Z5: 変革推進力		X5: 変革	
Y6: 標準化		Z6: コミュニケーション力		X6: 導入・運用	
		Z7: リーダーシップ力		X7: 評価・検証	
		Z8: ネゴシエーション力		X8: リーガルマインド	
		Z9: オーナーシップ力		X9: ライフサイクル	

プ ラ ク テ ィ カ ム

イ ベ ン ト / ケ ー ス		教 育 技 法	マ テ リ ア ル / ツ ー ル
1	独自コンテンツの講義	講義	PPT
2	事例紹介	演習	配布資料

評 価 の 方 法

(総合評価項目と割合)		評 価 の 要 点
出席・授業態度	20%	クラス貢献では各自の質問の量と質を加味する。 課題レポートはその都度課題を与える。 最終試験は本講座の理解度を確認するために行う。 毎回、事務室より出席簿を準備する。
クラス貢献	20%	
最終試験	60%	
合計	100%	

テキスト・参考図書など		備 考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	講義資料を適時配布	
参考図書 (購入は任意・講師推奨)	※必読 『エンターテインメント・ビジネスの未来2026-2035』北谷賢司(日経BP) 虎ノ門事務室で保管しています。スタッフにお声掛けください。 『ウェブ時代 5つの定理』梅田望夫(文芸春秋) 『21世紀 放送の論点』郵政研究所(日刊工業) 『エンタメの未来2031』北谷賢司(日経BP)	
参 考 U R L		
適宜紹介予定		

コマ	学 習 内 容		事前準備・課題	担当者	時間
1	【メディア&エンタテインメント産業総論①】 通信キャリアとエンタテインメントほか		配布資料の熟読	石井 北谷	90分
	イベント	ゲスト講師:石村彰啓氏(KPMGコンサルティング株式会社 シニアマネジャー／元NTTドコモ コンテンツビジネス部)			
2	【メディア&エンタテインメント産業総論②】 デジタル時代のメディア経営戦略ほか		前回の復習	北谷 石井	90分
	イベント	ゲスト講師:橋本太郎氏(ブロードメディア株式会社 代表取締役社長)			
3	【メディア&エンタテインメント産業総論③】 国内におけるスポーツチーム経営の現状		前回の復習	石井 北谷	90分
	イベント	ゲスト講師:元沢伸夫氏(株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース 取締役会長)			
4	【メディア&エンタテインメント産業総論④】 国内におけるベンチャービジネスの実例		前回の復習	石井 北谷	90分
	イベント	ゲスト講師:竹内晃治氏(株式会社ジャパンナショナルスタジアム・エンターテインメント 代表取締役社長)			
5	【メディア&エンタテインメント産業総論⑤】 デジタル時代に対する舞台工芸技術産業の対応と経営戦略		前回の復習	北谷 石井	90分
	イベント	ゲスト講師:清水太郎氏(株式会社シミズオクト 代表取締役社長)			
6	【メディア&エンタテインメント産業総論⑥】 国内SVOD事業の編成、営業戦略		前回の復習	北谷 石井	90分
	イベント	ゲスト講師:本多俊彦氏(株式会社U-NEXT 取締役COO、コンテンツ&テクノロジー融合研究所客員教授)			
7	【メディア&エンタテインメント産業総論⑦】 アミューズメント・パーク・ビジネス		前回の復習	北谷 石井	90分
	イベント	ゲスト講師:畠山晋氏(株式会社nobi 代表取締役)			
8	【メディア&エンタテインメント産業総論⑧】 音楽興行:ツアーとフェス・ビジネス		前回の復習	北谷 石井	90分
	イベント	通期レビューと今後のコンテンツ産業トレンド、最終テスト			

2026.08.18

※ 講義日程は、学事ポータルの講義日程表をご参照ください。
 ※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。
 ※ 講義収録は、特別講師を招く場合など、内容によっては収録できない場合があります。